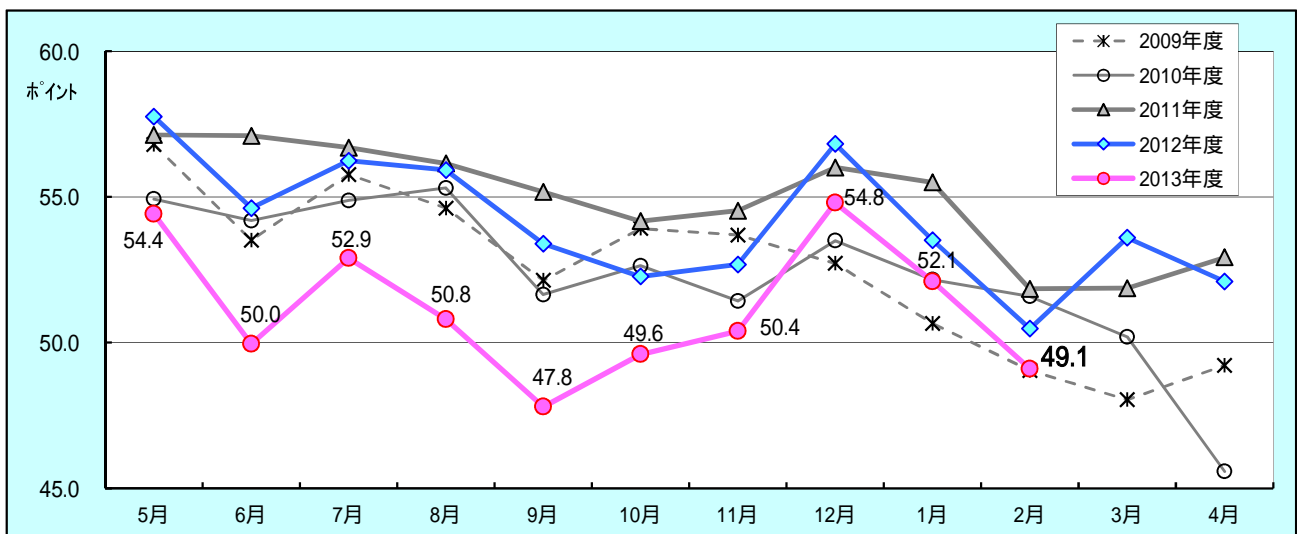


岡山生活者意識調査

# 2月の岡山県民の消費意向得点は49.1ポイントとダウン。慎重な高年層に対し意欲旺盛な若年層。

消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



次月の消費意向得点は、年間で最も落ち込む2月度のこともあり今年も前月差3.0ポイントの減少を示し、再び50ポイントラインを割りました。

2月見通して意向度が高かったのは「女性(49.7p)」、「20代(53.6p)」、「女性社員(54.8p)」が顕著であり、若い女性、とりわけ女性社員の消費意欲はまだまだ健在です。一方、「50代以上男性(43.8p)女性(45.6p)」の高年層は大きく消費意向を低めており、年代差が顕著になっています。

暮らし分野の注力度の観点からみると、前月とはうって変わり10分野のうち前月を上回った分野は皆無で、前年同月と比べて下がったのも7分野と大きく後退しています。特に「人づきあい」と「趣味・遊び(10か月連続前年割れ)」及び「余暇・レジャー」が前年に比べ大きく落ち込み、前月まで回復基調にあった「食費・外食」への消費意欲は前月に比べ減衰しています。

暮らし分野でここ数か月連続して前年比で注力度を高めているのは「健康管理」「大きな値の張る耐久消費財」「貯蓄」の3分野です。まず健康への意識の高まりは今期10月度(9月末調査)を除けば5月以降連続して前年超えを記録しており、しかも極めて高い水準に近づいています。また貯蓄への注力度もここ3か月前年水準をクリアしており、生活防衛意識が強まっているとみてよいでしょう。その一方で「大きな値の張る耐久消費財」も前年水準を3か月連続して上回っており、貯蓄による生活防衛を強めつつも、消費税増税前の駆け込み購入動機も手伝って値がさ消費ニーズも無視できない状況となっています。

そして今月も景気回復の実感をたずねてみました。前月の実感者はモニター558名中36名で6.5%(前々月8.1%)で一旦景気回復実感者は減りましたが、今月は555名中40名で7.2%と再び実感者は増加しています。40名モニター個人での生活インサイトの特徴でみると、前月に引き続いて回復実感を抱いている人は17名を数えしっかり回復を実感している人は着実に増えています。今月新たに増えたのは30代及び40代で、前月増加をみせた50代以上は逆に減っています。回復実感を抱く人の暮らし分野別注力度をみると、全体と比べて「仕事76.3p(全体59.1p)」、「食費・外食61.3p(同49.3P)」、「学び・教養69.4p(同56.8p)」、「大きな値の張る耐久消費財44.4p(同33.8P)」の購入に生活力点を置く傾向が高く、前月同様「貯蓄61.3p(同65.8p)」への志向は極めて弱いという特徴を今月もみせています。

# 1. 消費意向

## 次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	全体		男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	56.8	-	57.0	-	56.6	-	57.2	-	56.8	-	53.7	-	59.3	-
5月	53.5	-	52.7	-	54.3	-	60.7	-	52.4	-	48.6	-	52.6	-
6月	55.8	-	55.3	-	56.2	-	60.8	-	53.2	-	51.1	-	58.0	-
7月	54.6	-	52.5	-	56.7	-	58.8	-	52.9	-	51.6	-	55.0	-
8月	52.1	-	51.3	-	53.0	-	56.8	-	51.7	-	46.3	-	53.6	-
9月	53.9	-	53.7	-	54.1	-	55.7	-	56.5	-	49.7	-	54.0	-
10月	53.7	-	54.7	-	52.7	-	56.7	-	52.6	-	50.9	-	54.5	-
11月	52.7	-	52.9	-	52.5	-	58.7	-	53.3	-	46.0	-	52.3	-
12月	50.7	-	51.5	-	49.9	-	53.8	-	53.2	-	44.3	-	51.0	-
2010年1月	49.1	-	49.5	-	48.7	-	53.8	-	47.5	-	44.3	-	50.3	-
2月	48.0	-	47.2	-	48.9	-	50.4	-	47.7	-	43.2	-	50.4	-
3月	49.2	-	48.4	-	50.0	-	51.8	-	49.9	-	45.6	-	49.6	-
4月	54.9	1.9	52.5	4.5	57.4	0.8	53.3	3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	5.7
5月	54.2	0.7	50.8	2.0	57.9	3.6	52.8	7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	54.9	0.9	53.3	2.1	56.8	0.5	52.5	8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	2.2
7月	55.3	0.7	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	2.3
8月	51.7	0.5	49.3	2.0	54.1	1.1	51.0	5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	1.3
9月	52.6	1.3	51.0	2.7	54.3	0.2	52.3	3.4	54.4	2.1	51.0	1.3	52.8	1.1
10月	51.4	2.3	48.5	6.2	54.4	1.7	49.3	7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	4.4
11月	53.5	0.8	51.6	1.3	55.5	3.0	53.4	5.3	53.2	0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	52.2	1.5	49.2	2.3	55.2	5.4	52.3	1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	51.6	2.5	47.9	1.5	55.3	6.6	49.0	4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	50.2	2.2	46.9	0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	0.4	51.6	8.3	48.8	1.7
3月	45.6	3.6	42.3	6.1	48.9	1.1	46.5	5.3	46.5	3.4	42.7	2.9	46.7	2.9
4月	57.1	2.2	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	0.4	55.8	2.1
5月	57.1	2.9	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	0.9
6月	56.7	1.8	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	0.4	55.3	0.5
7月	56.2	0.8	55.7	3.2	56.6	1.6	60.9	5.1	57.8	1.4	54.8	1.1	53.1	0.3
8月	55.2	3.5	54.6	5.3	55.8	1.7	56.4	5.4	59.2	6.5	54.3	4.0	52.3	0.0
9月	54.2	1.5	52.9	1.9	55.4	1.1	55.8	3.5	57.8	3.5	52.5	1.5	51.8	1.0
10月	54.5	3.1	52.2	3.7	56.8	2.5	54.8	5.5	57.8	4.7	52.6	0.5	53.3	3.2
11月	56.0	2.5	52.9	1.3	59.1	3.6	60.5	7.2	57.2	4.0	56.5	1.6	51.4	1.3
12月	55.5	3.3	53.9	4.7	57.2	2.0	55.6	3.3	58.8	3.8	52.6	3.5	55.4	3.1
2012年1月	51.9	0.3	50.4	2.5	53.3	2.0	51.3	2.3	56.5	5.9	50.8	2.7	50.1	3.4
2月	51.9	1.7	51.3	4.5	52.4	1.1	51.6	1.6	55.2	8.0	47.8	3.8	52.4	3.6
3月	52.9	7.4	50.4	8.2	55.4	6.5	54.7	8.2	56.7	10.2	49.2	6.5	51.8	5.1
4月	57.8	0.6	58.0	2.9	57.6	1.6	62.3	3.7	57.3	2.3	57.9	3.4	54.3	1.5
5月	54.6	2.5	53.7	1.3	55.6	3.8	56.7	1.1	56.4	3.7	54.3	1.3	51.5	4.2
6月	56.2	0.4	56.0	0.3	56.5	1.2	60.2	1.0	58.4	2.3	52.6	0.1	54.4	0.9
7月	55.9	0.2	55.0	0.7	56.9	0.3	57.5	3.4	57.8	0.0	53.2	1.5	55.3	2.3
8月	53.4	1.8	53.7	0.9	53.1	2.7	55.8	0.6	53.5	5.8	53.4	0.9	51.5	0.9
9月	52.3	1.9	53.6	0.6	51.0	4.4	53.1	2.7	55.0	2.8	53.2	0.6	48.5	3.3
10月	52.7	1.9	52.5	0.3	52.8	4.0	55.4	0.6	54.1	3.8	50.9	1.7	50.8	2.5
11月	56.8	0.8	57.3	4.4	56.3	2.8	60.8	0.3	60.1	2.9	54.9	1.6	52.1	0.8
12月	53.5	2.0	54.3	0.4	52.7	4.5	58.9	3.3	52.8	5.9	52.5	0.1	50.5	4.8
2013年1月	50.5	1.4	52.5	2.0	48.5	4.8	50.2	1.1	52.5	4.0	50.0	0.8	49.3	0.7
2月	53.6	1.7	53.1	1.8	54.1	1.7	58.2	6.6	52.5	2.7	49.7	1.9	54.1	1.7
3月	52.1	0.8	52.2	1.8	52.0	3.5	54.5	0.2	53.0	3.7	52.1	2.9	49.2	2.6
4月	54.4	3.3	53.6	4.4	55.2	2.3	60.3	2.0	52.2	5.1	53.6	4.3	52.2	2.1
5月	50.0	4.7	47.6	6.0	51.1	4.4	54.1	2.6	50.4	5.9	48.9	5.4	48.8	2.8
6月	52.9	3.3	51.0	5.0	53.8	2.7	55.6	4.6	55.7	2.7	51.0	1.6	50.1	4.3
7月	50.8	5.1	49.5	5.5	51.6	5.3	52.0	5.5	52.7	5.1	49.4	3.8	49.4	5.9
8月	47.8	5.6	46.5	7.2	48.6	4.5	47.5	8.3	50.0	3.5	45.9	7.5	47.7	3.8
9月	49.6	2.7	49.4	4.2	49.7	1.3	53.9	0.8	50.9	4.1	47.3	5.9	49.1	0.6
10月	50.4	2.3	50.4	2.1	50.4	2.4	48.8	6.6	50.8	3.3	50.8	0.1	50.1	0.7
11月	54.8	2.0	53.1	4.2	55.6	0.7	60.8	0.0	56.7	3.4	53.5	1.4	50.7	1.4
12月	52.1	1.4	50.0	4.3	53.1	0.4	55.6	3.3	54.5	1.7	51.1	1.4	48.2	2.3
2014年1月	49.1	1.4	48.0	4.5	49.7	1.2	53.6	3.4	49.2	3.3	50.8	0.8	44.6	4.7
2月														
3月														

表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

## 2. 暮らしシーン別の注力度

次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		趣味・遊び	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	74.2	-	44.2	-	56.6	-	72.2	-	58.0	-
2010年度	73.6	0.6	43.1	1.1	55.3	1.3	72.4	0.2	56.1	2.0
2011年度	73.4	0.2	44.7	1.6	57.8	2.5	72.6	0.2	57.0	0.9
4月	77.3	2.2	60.4	15.1	63.9	3.9	66.9	9.2	70.8	9.4
5月	77.0	2.4	55.3	9.4	61.4	3.5	65.7	7.7	66.9	6.4
6月	74.9	2.7	55.4	9.4	62.3	4.3	64.8	9.1	64.2	4.2
7月	74.9	2.8	54.3	7.9	61.4	1.9	60.9	11.9	66.5	7.1
8月	73.1	0.1	50.8	3.4	59.5	1.8	61.4	11.0	64.6	5.3
9月	72.2	1.5	50.7	5.8	60.5	3.5	62.6	8.6	61.8	5.9
10月	72.8	0.2	52.0	7.4	58.6	1.8	63.3	9.3	61.4	3.1
11月	73.4	0.7	53.7	8.3	59.4	2.3	59.6	12.4	61.4	5.7
12月	74.3	1.6	51.1	6.4	60.7	0.9	59.2	12.5	58.9	3.0
2013年1月	71.3	2.0	49.5	7.4	58.8	1.7	61.5	11.5	58.4	6.8
2月	70.2	0.8	49.9	7.6	59.2	4.3	60.9	10.4	59.9	7.1
3月	71.3	1.7	49.9	8.3	60.5	3.0	62.1	9.7	58.6	5.8
4月	74.1	3.1	51.8	8.6	60.6	3.4	62.9	4.0	61.4	9.5
5月	71.7	5.3	50.3	5.0	58.4	3.0	60.1	5.6	59.3	7.6
6月	71.9	3.0	50.6	4.8	56.7	5.6	60.3	4.5	58.3	5.9
7月	73.6	1.3	51.9	2.4	56.8	4.6	56.7	4.2	59.4	7.1
8月	71.2	1.9	49.4	1.4	55.8	3.7	59.3	2.1	57.3	7.3
9月	70.9	1.3	49.9	0.8	56.8	3.7	59.3	3.3	57.8	4.0
10月	72.0	0.8	50.3	1.7	58.2	0.4	60.2	3.1	57.6	3.8
11月	74.6	1.2	53.8	0.1	59.9	0.5	60.6	1.0	58.9	2.5
12月	73.3	1.0	52.4	1.3	58.8	1.9	60.1	0.9	57.4	1.5
2014年1月	70.6	0.6	49.3	0.2	55.3	3.5	59.1	2.3	55.3	3.1
2月										
3月										
調査時期	余暇・レジャー		学び・教養		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	54.6	-	61.0	-	81.4	-	33.9	-	74.8	-
2010年度	53.2	1.4	64.9	3.9	81.7	0.3	32.9	1.0	71.6	3.2
2011年度	54.0	0.8	64.9	0.1	83.5	1.8	33.4	0.4	73.4	1.8
4月	66.8	9.9	62.9	2.9	77.1	6.3	38.8	2.6	66.2	9.4
5月	62.8	7.8	60.4	5.5	74.9	9.2	34.8	1.6	66.1	7.1
6月	61.6	3.9	59.3	4.8	75.2	7.4	37.7	0.4	67.0	7.5
7月	66.1	7.7	58.7	5.6	74.9	8.7	35.7	0.5	67.8	6.0
8月	61.1	5.3	56.3	8.1	73.3	8.7	34.5	0.4	67.6	5.8
9月	58.0	4.7	57.3	9.5	75.4	8.0	31.8	1.0	65.2	5.6
10月	58.5	4.2	56.3	10.9	75.5	7.1	35.5	3.3	65.0	7.9
11月	57.7	3.0	55.6	7.3	75.1	8.3	35.1	3.7	61.9	12.9
12月	54.0	1.1	56.0	7.0	77.2	8.1	33.1	1.3	64.4	10.7
2013年1月	54.2	4.4	57.4	7.4	76.4	7.8	31.4	2.3	64.3	8.6
2月	56.4	7.3	55.0	10.3	73.4	9.8	31.5	1.8	63.2	8.7
3月	56.6	6.5	57.2	6.7	74.4	10.3	33.4	1.5	61.6	10.1
4月	60.3	6.5	58.2	4.7	74.3	2.7	33.4	5.4	64.1	2.1
5月	56.6	6.2	57.4	3.0	75.1	0.2	31.2	3.6	66.7	0.6
6月	56.6	5.0	56.7	2.6	75.7	0.6	31.0	6.7	65.9	1.1
7月	59.5	6.6	55.5	3.2	75.1	0.2	31.4	4.3	65.0	2.8
8月	53.3	7.8	57.8	1.5	75.6	2.3	31.7	2.8	65.0	2.6
9月	55.2	2.8	56.4	0.9	74.1	1.3	29.9	1.9	63.0	2.2
10月	56.1	2.4	54.5	1.8	75.6	0.1	32.2	3.3	65.9	0.9
11月	56.2	1.5	55.4	0.2	76.7	1.6	35.8	0.7	65.7	3.8
12月	54.1	0.1	57.2	1.2	77.9	0.8	35.3	2.2	66.4	2.0
2014年1月	51.4	2.8	56.8	0.6	77.0	0.7	33.8	2.4	65.8	1.6
2月										
3月										

### 注力指数

暮らしのシーン10項目に関し5段階評価のそれぞれを、「注力していきたい」(+1)、「やや注力していきたい」(+0.75)、「どちらともいえない」(+0.50)、「やや注力を控えたい」(+0.25)、「注力しない」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目毎の注力指数を算出。

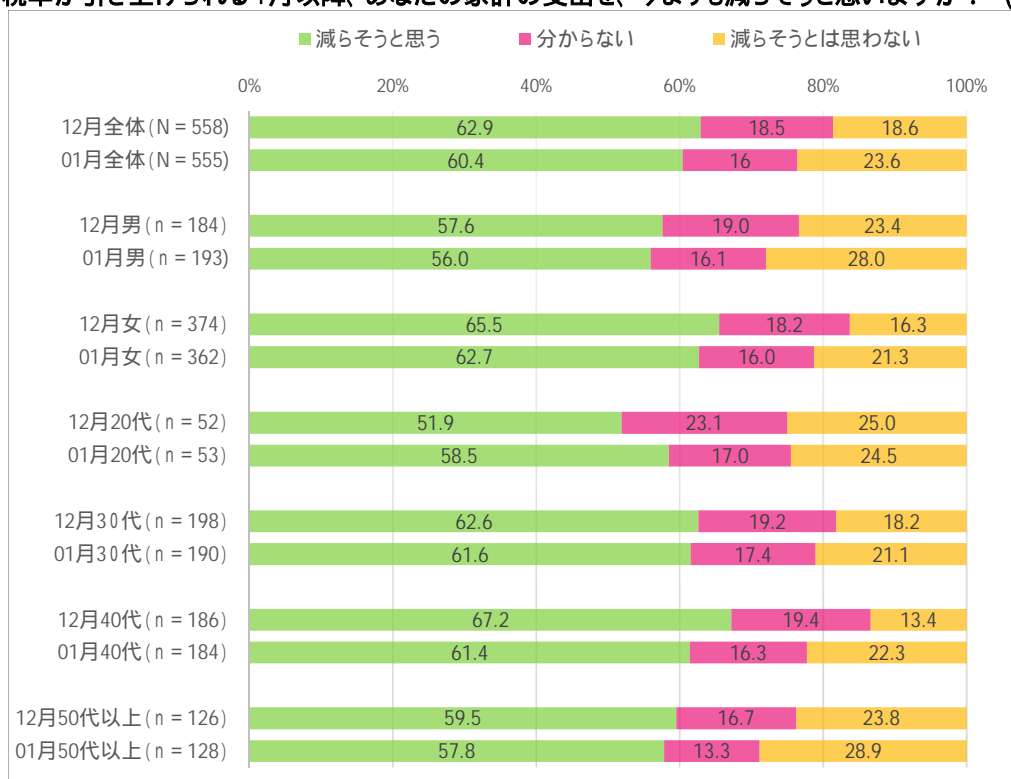
## 【特別調査】 家計の増税対策

消費税増税に対して、岡山県民家計はどの程度の「支出切り詰め防衛策」を考えているのでしょうか？

12月末に引き続き1月末調査時点では、60%の人が「支出を減らそう」と考えており、年末時よりも2.5ポイント緩和しています。逆に「減らそうとは思わない」人は24%を示し、年末時より5ポイント増加しています。「減らす - 減らそうとは思わない」の差を支出切り詰め防衛度とすれば、年末は44ポイント、1月は37ポイントとなり、やや緩和されていることになります。増税実施の時期が迫ってくれば切り詰め意識は再び高まると考えられます。

これを性別でみた場合、女性で「支出減らす意向」は63%と高く、切り詰め防衛度も41ポイントと依然高い防衛体制であることがわかります(男性:「支出減らす意向」56%、切り詰め防衛度28ポイント)。年代別では、20代で切り詰め防衛色が強まっており、「支出減らす意向」は年末の52%から1月は59%と唯一高まっており、切り詰め防衛度も27から34ポイントと高進しています。30代及び40代では「支出減らす意向」水準が依然60%台と高く、切り詰め防衛度も40ポイント前後を示しているのが特徴といえます。

### 消費税率が引き上げられる4月以降、あなたの家計の支出を、今よりも減らそうと思いませんか？ (各月末調査)



調査概要 調査時期 : 2014年1月24日(金)～2014年1月30日(木)  
 調査対象 : 岡山県在住の男女555名  
 調査方法 : インターネット調査 (自社モニターパネル)  
 回答者プロフィール : 男性34.8%、女性65.2%  
 20代9.6%、30代34.1%、40代33.2%、50代以上23.1%  
 岡山市53.1%、倉敷市22.2%、その他の市町村24.7%

この件に関するお問い合わせ先  
 協同組合 岡山情報文化研究所 / 神田、原内  
 〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181  
<http://www.vis-a-vis.co.jp/data/contact/index.php>